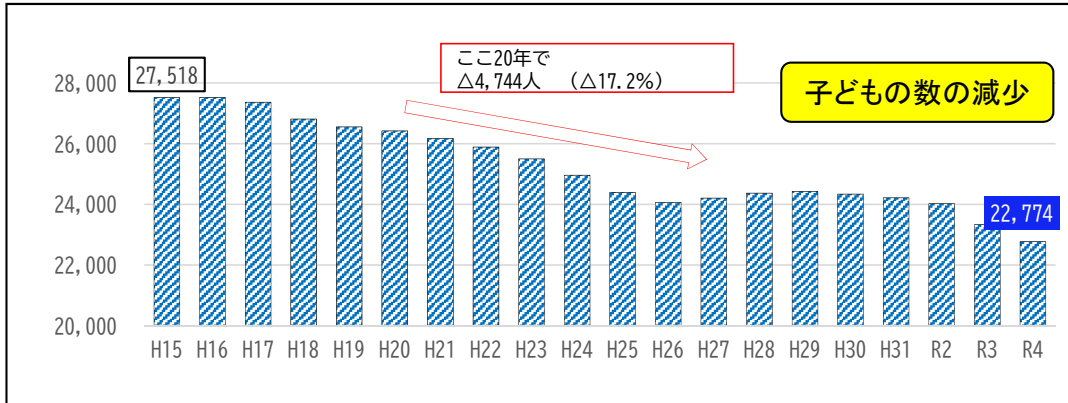
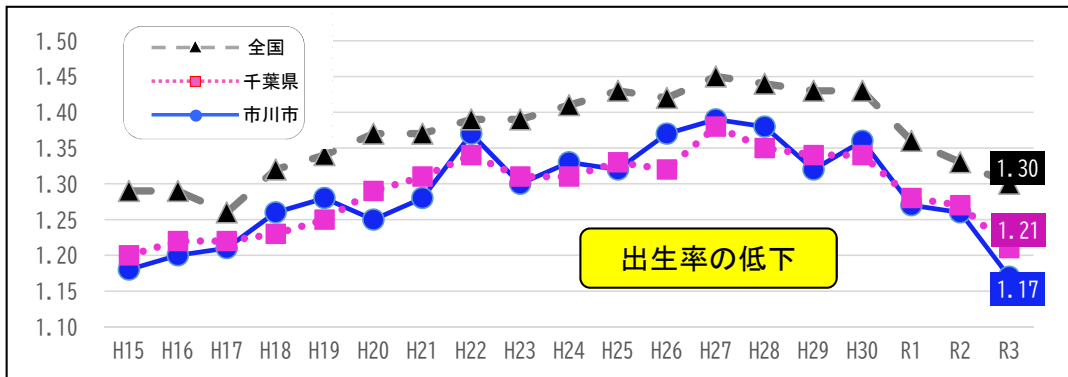


1. 子どもをとりまく現状

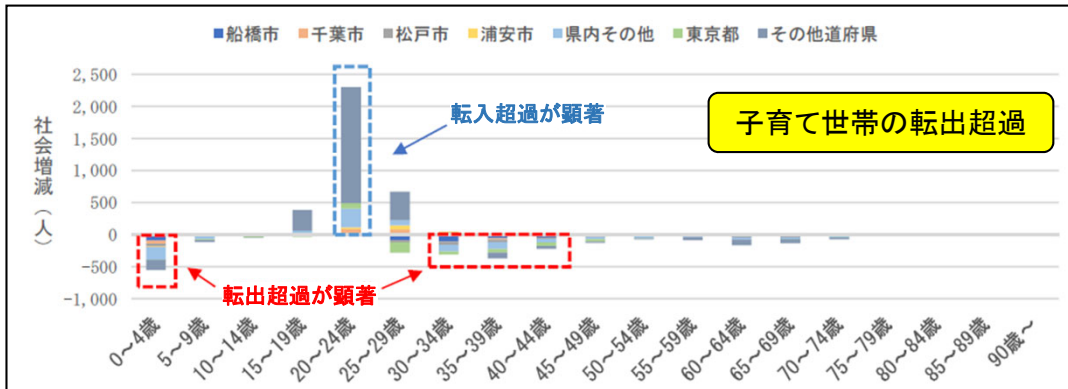
【市川市の未就学児童数の推移】



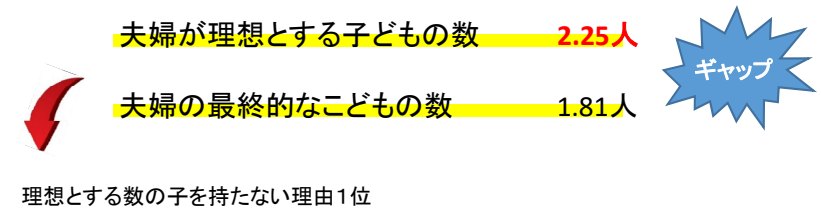
【合計特殊出生率の推移】



【市川市の転入・転出者の年齢別比較】



【夫婦の出産に関する調査結果(令和3年6月実施 第16回出生動向基本調査より)】



子育てや教育にお金がかかりすぎるから

2人目がほしいけど
 お金がかかるから難しい...



夫婦の夢をかなえる3つの保育費用支援策

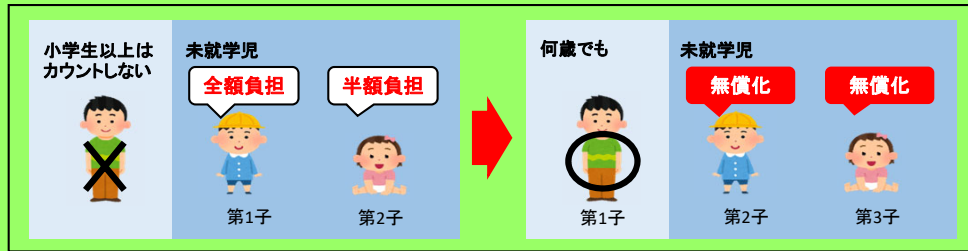
2. 保育費用の支援策(市川モデル)

- ① 保育園延長保育料の無償化 (既存制度) 近隣にない独自制度
- ② 幼稚園預かり保育料の補助 (令和5年4月～) 県下2番目
- ③ 保育園保育料の第2子以降無償化 市では県下初



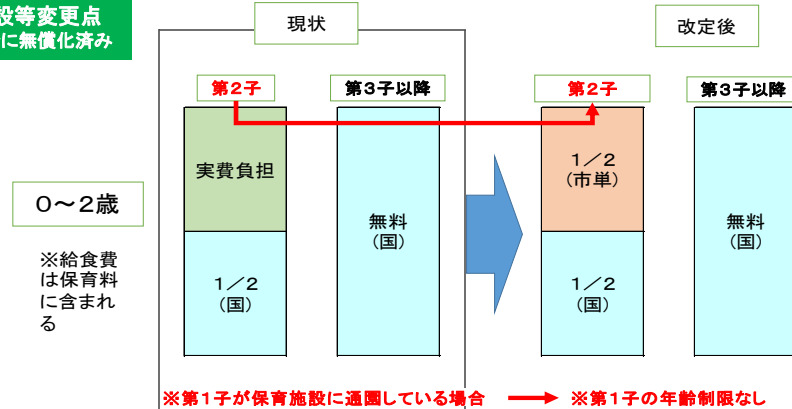
3. 制度の内容

認可保育施設等第2子以降無償化のイメージ



> きょうだいの歳が離れていても2番目の子どもは無償化となる

0~2歳 認可保育施設等変更点 ※3~5歳はすでに無償化済み

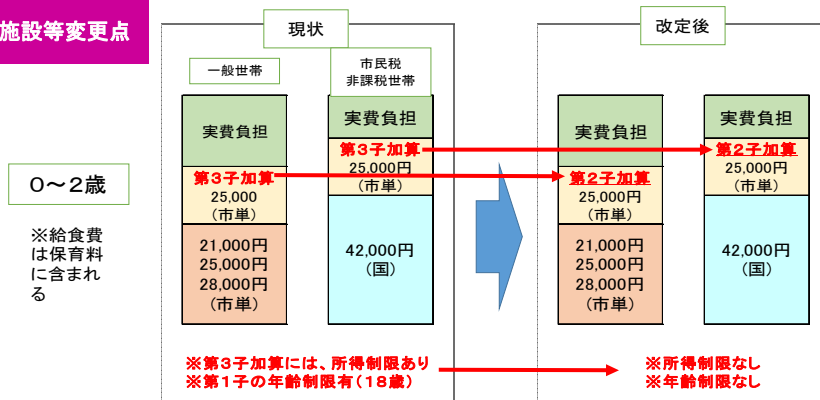


0~2歳

※給食費は保育料に含まれる

※第1子が保育施設に通園している場合 → ※第1子の年齢制限なし

0~2歳 認可外保育施設等変更点

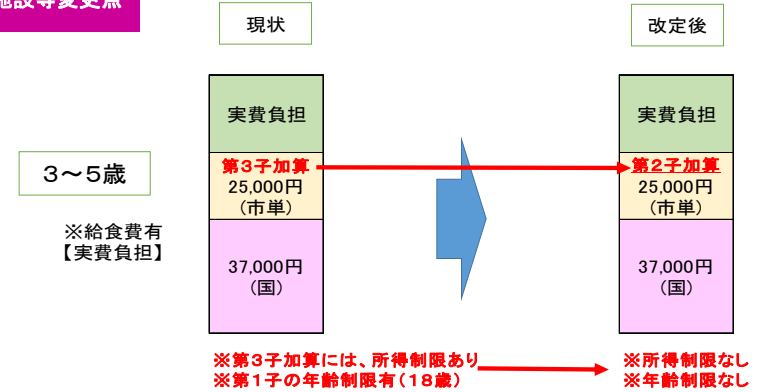


0~2歳

※給食費は保育料に含まれる

※第3子加算には、所得制限あり
 ※第1子の年齢制限有(18歳) → ※所得制限なし
 ※年齢制限なし

3~5歳 認可外保育施設等変更点



※第3子加算には、所得制限あり
 ※第1子の年齢制限有(18歳) → ※所得制限なし
 ※年齢制限なし

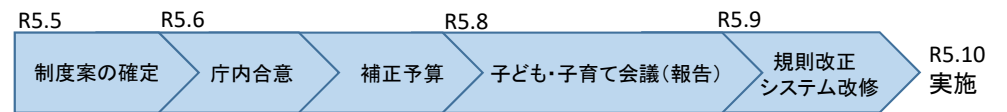
4. 制度実施による効果

市川モデルで期待できる効果

- > 2人目を望む夫婦の夢をかなえることができる
- > 少子化の進行や子育て世帯の転出超過をくいとめることができる
- > 子どもが増えて活気にあふれたまちとなる
- > 人口増加・税収アップ(高齢者施策にも活用できる)
- > 千葉県内の市として初めての制度

子どもたちの未来は市川市の未来

5. 実施までのスケジュール



6. 保育料の改定

令和5年度は保育料の改定を検討する年度になりますが、第2子以降無償化をもって保育料の改定とします。